



1873→2026

たすけあい かたりあい わかりあい しんじあい

高鷲小学校だより

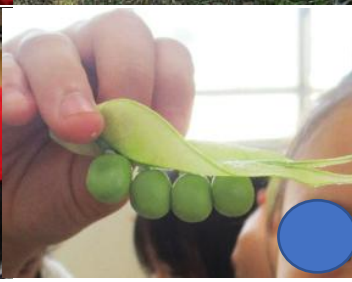
令和8年度 6月号

令和8年6月1日
羽曳野市立高鷲小学校
発行：校長 小島 博之

「わたしらのぶんも・・・」

5月14日に4年生が昨年植えたウスイエンドウの収穫・鞘剥き・計量をしました。校務員の中野さんから収穫のコツを教えてください。いぎ畑に。「見てみて大量や〜」とバケツや帽子いっぱいのエンドウを図工室に搬入。鞘剥きにあたりマメの付く向きを観察しながら「うわ〜めっちゃかわいい」と手際よくお盆の上に次々「マメ誕生!」。こぼさないよう2kg はかりの入れ物に投入して針が示す数字に「1000キロこえた」「1000グラムやで」算数の相互復習。最終4台の針を2kg, 2kg, 2kg, 1980gに揃え、入れ物の重さを引いて、マメ正味6060gなり。みんなで大喜びして達成感溢れる一方、「おれら明日(延期になってた)遠足や…」翌日の給食「ウスイエンドウごはんと会えない」と嘆きつつ「7月コロッケや!」と切り替えました。

5月15日朝。遠足出発お見送りで「行ってきま〜す」「わたしらのぶんも食べてや〜」と満面の笑みで手を振る4年生。自分たちのしごへの誇りとウスイエンドウへの愛情を込めた言葉か、給食の時間はウスイエンドウごはんを頬張り、おかわり行列の高鷲っ子たち。7月ウスイエンドウコロッケは全員で味わいたいですね。



◆「たかわし」を大切に〜「たかわししょうがっこうは…」

5月15日は生活科の学習で学校探検。2年生が事前に取材をして当日1年生を連れてグループごとに校内を案内します。私は「校長室におってください」の命で待っていたら、しばらくして「失礼します。入っていいですか」「くつはちゃんとそろえて入るよ」と2年生の声。入室すると「昔、火事で枯れた1代目のセンダンの木の切り株が玄関にあって、今のセンダンの木は2代目で100周年の写真にはなくて105周年の写真に小さくあるので、今50歳くらいです」など、取材したことをしっかりと再現。私の出番はありませんでした。「なつかしい」高鷲小学校を「あたらしい」高鷲っ子がかたりつぐ姿に、毎年ほっこりしています。



◆6月行事予定(7月主なもの)は裏面に掲載しています。ご確認よろしくお願ひします。

5月8日の学習参観。毎度おなじみ玄関での「まだ来えへん〜」「そのうち来はるよ」。鈴なりの廊下から教室をのぞくと「来たで〜」のサイン。高鷲っ子も保護者のみなさまも和やかな時間となりました。参観後の学級懇談会及びPTA総会も含め、たくさんご参加いただきありがとうございました。

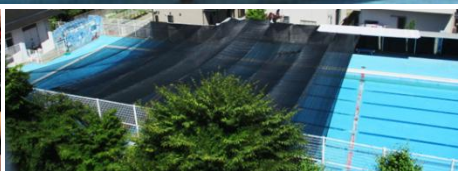
6月21日は日曜参観があります。2時間目が各教室等で学習参観。3時間目が体育館で前本校スクールカウンセラーの田上貢先生による教育講演会(この間児童は授業)。4時間目が体育館で自然災害や緊急時を想定した下校引き渡し訓練です。盛りだくさんの内容ですが、子どもも大人も貴重な学びの機会と考えます。ぜひたくさんのご参加とご協力いただきますよう、よろしくお願ひします。

初夏の運動場と高鷲っ子+

5月8日参観日。来校された保護者の方々が、昼休みの運動場で所狭しと遊ぶ高鷲っ子の姿に「ここ、すごい子どもの数!!」と感嘆の声をあげられていました。5月半ばから急に暑くなり、特にお昼前から教室はつらい状況でエアコン試運転した5月20日の昼休みには、玄関から運動場を眺めていた私の後ろから「明らかに、少ない…」と高鷲っ子のシュールなつぶやきが聞こえました。

5月後半はカンカン照りか雨上がりの昼休み。でもやっぱり高鷲っ子は運動場に戻ってきました。センドンの木陰で風に舞う花びらを集める子。汗だくになりながら鬼から逃げ回る子。ペア学年で手をつないでおしゃべりしながら歩く子。「あっついわあ〜」と言いながらも笑顔と歓声満載です。

5月後半。体育委員会や6年生が掃除してくれたプールに私は校務員さんと暑さ対策の日よけ設置。太陽に負けた私の赤い腕を見て「お願いやから長袖か日焼け止めして」。クールタオルを当ててくれる子。「ありがとう!」の声援。高鷲っ子の優しさで昨年比2.5倍の日よけができました。



◆「たかわし」を大切に〜「みんな大切な高鷲っ子 みんなで見て みんなで育てる」

5月17日に高鷲小学校体育館にて「わんぱく相撲羽曳野藤井寺場所」がありました。当日はたくさんの人でにぎわい、小学校3・4・5・6年「力士」による白熱のとりにくみ展開。高鷲っ子からも3名が参加し「はっけよい」「のこったのこった」勝敗を超えた真剣な立ち合いを見せてくれました。私や当日来た先生たちがそれぞれ前にいた学校の子との再会もあり、「なつかしい前の学校の子」×「あたらしい高鷲っ子」のとりにくみや、主催の青年会議所スタッフの方から「高鷲小卒業生で、小島先生に教えてもらいました」など、時空を超えたご縁もいただきました。「学校って、あらためていろんな人が集い、人と出会い、人に支えられているなあ」と実感した一日でした。

